

平成22年度

環境保全型農業推進 シンポジウム

開催日:平成22年11月26日(金) 13:00~16:30

会場:お茶の水 ホテルジュラク 2階孔雀の間

定員:150名(先着順)

主催:全国環境保全型農業推進会議、(財)日本土壌協会

後援:農林水産省

入場無料

— 開催趣旨 —

環境問題に対する国民の関心が高まる中で、我が国農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換し、農業生産活動に伴う環境への負荷の低減を図ることが求められています。その一方で、環境に配慮した生産活動を行う上で、コストの増加をはじめ様々な課題があります。

そこで、本シンポジウムでは、環境保全型農業により様々な課題を克服している農業者達の取組に学びつつ、環境保全型農業についての認識を深め、一層の推進を図る上で必要となる対応策について検討を行います。また、同時に、環境保全型農業について国民に向けて幅広く情報を発信し、理解を呼びかけるシンポジウムです。皆様のご参加をお待ちしています。

○ 環境保全型農業取組事例発表

第15回(平成21年度)環境保全型農業推進コンクール 農林水産大臣賞受賞

農事組合法人 佐原農産物供給センター (千葉県)

★内部監査委員会、公開監査制度による生産履歴確認や情報公開

★消費者の安全・安心指向に対処した生産集団組織の形成

紀ノ川農業協同組合 (和歌山県)

★組合ぐるみで産直を軸に減化学肥料、減化学合成農薬栽培を徹底

★紀ノ川・GAP制定によるリスク管理の徹底

上和田有機米生産組合 (山形県)

★安全性・良食味米生産技術の先駆的導入

★消費者等との交流・農作業体験・食農教育等による有機農業の理解促進



○ 情勢報告

「環境保全型農業の課題と対応策について」

■農林水産省生産局農業環境対策課長 松尾 元 氏

○ パネルディスカッション

テーマ「生産現場での課題と解決策を探る」

コーディネーター 全国環境保全型農業推進会議会長 松本 聰 氏

パネラー

農林水産省生産局農業環境対策課長 松尾 元 氏

農事組合法人佐原農産物供給センター常務理事 香取 政典 氏

紀ノ川農業協同組合長 宇田 篤弘 氏

上和田有機米生産組合長 二宮 隆一 氏

お申し込み方法や会場への
アクセスは裏面をご覧ください



環境保全型農業推進シンポジウム

シンポジウム会場へのご案内

★JR線

・中央線 総武線

御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩2分

・総武線

秋葉原駅 電気街口より徒歩5分



★東京メトロ

・千代田線

新御茶ノ水駅 B2出口より徒歩2分

・丸ノ内線

御茶ノ水駅1, 2番出口より徒歩5分

淡路町駅A3又はA5出口徒歩5分



★都営地下鉄

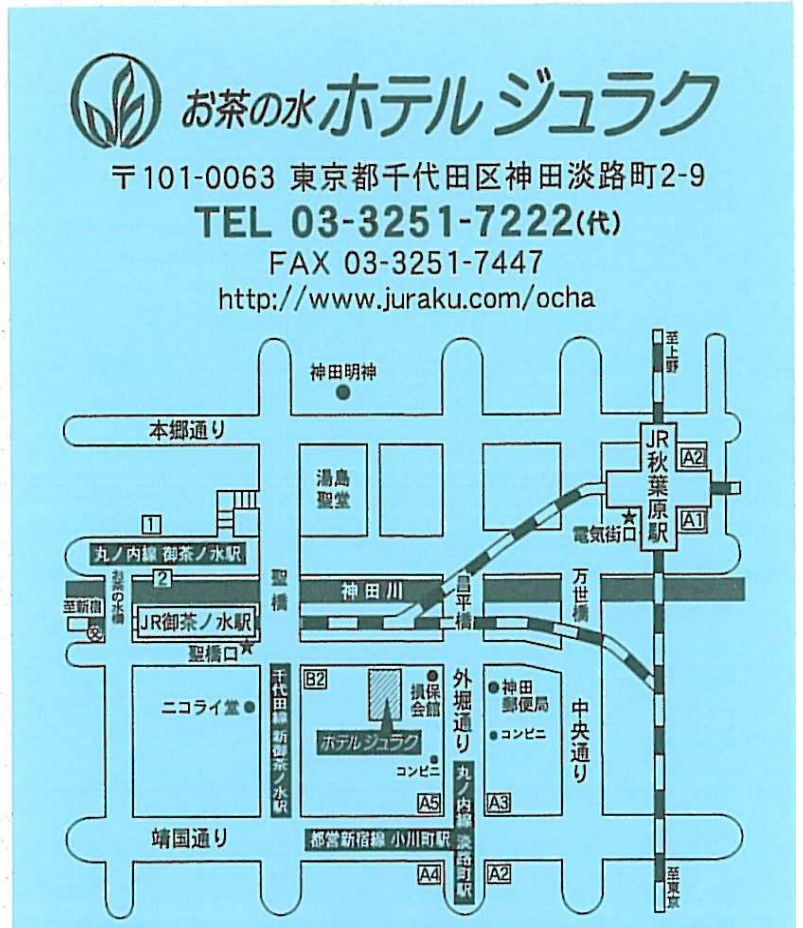
・新宿線

小川町駅 A1又はA5出口徒歩約5分



★つくばエクスプレス

秋葉原駅 A1又はA2出口より徒歩10分

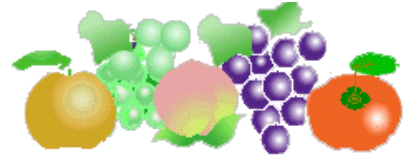


お問い合わせ

(財)日本土壌協会

TEL: 03-3292-7281 FAX: 03-3219-1646

メール: eco@japan-soil.net



お申込み ((財)日本土壌協会 FAX: 03-3219-1646)

参加希望の方は11月10日(水)までに下記申込書にご記入の上、FAX送信して下さい。

先着で申込みを受付いたします。

ふりがな 氏名	住所 連絡先(電話・FAX)
	〒
	TEL: FAX:
	〒
	TEL: FAX:
	〒
	TEL: FAX:

※お申込みいただく際にお預かりする個人情報につきましては、シンポジウム受付管理以外の目的には使用いたしません。